

令和元年5月31日
中部地方整備局

遊びながら防災について学ぼう！

～児童向け防災教育ツール（土砂災害編）をリリース～

概要

国土交通省は、子供たちが遊びながら防災について学ぶことができる防災カードゲーム（水害・津波編）及び洪水災害を想定した動画コンテンツを防災教育ポータルサイト上で公開しております。

この度、上記防災教育ツールについて新たに土砂災害編をリリースしました。「大雨が降った後、山や川の様子の変化に気付かないでその場にいと、土砂に巻き込まれる！」など、土砂災害が発生したときに起こる危険な状況や土砂災害から命を守るための方法をカードゲームや動画コンテンツで学ぶことができます。

1. 防災教育ツールの概要

(1) 防災カードゲーム『このつぎ何がおきるかな？』『どしゃさいがい』編

○土砂災害が発生した時に起きる危険な状況を、全30枚のカードゲームにしました。

※詳細は「裏面」をご参照下さい

(2) 動画コンテンツ「水防団の神様 ～山からの知らせ～」

○土砂災害について、気軽に見て学ぶことができるように、また、児童が自ら避難行動について考えるきっかけとなるように、約12分のアニメ動画を作成しました。



★上記データは防災教育ポータルサイト上で公開しております。

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>

※中部地方整備局のホームページでも公開しております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/education/index.htm>



★6月の土砂災害防止月間の取り組みとして、この度リリースする防災教育ツールの活用を予定しております。

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

3. 問い合わせ先

中部地方整備局

防災室 室長補佐 土屋 修一

(TEL) 052-953-8357 (FAX) 052-953-8362

河川部 河川計画課 課長補佐 檉野 誠

(TEL) 052-953-8148 (FAX) 052-953-8351

自然災害から命を守るためには、一人一人が災害時において適切な避難行動をとる能力を養う必要があります。幼少期から防災教育が重要です。

国土交通省では、学校における防災教育が充実されるよう取り組みの強化を図っているところです。

その中の一つとして、『防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」』が、『楽しく学ぶ』ためのツールとして公開されております。この度、「どしゃさいがい」編を公開しました。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/bousaicardgame_doshasaigaihen.html（国土交通省ウェブサイト）

これまでに「すいがい」編と「つなみ」編が公開されております。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo06_hh_000081.html

http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai01_tk_000005.html（国土交通省ウェブサイト）



防災カードゲームを活用した防災教育の風景

【カードを利用したゲームの例】

例① なにがおきるかならべてみよう！
（防災7ならべ）

例② とるとるカード！
（防災かるた）

例③ だいじょうぶではありません！
（防災ババぬき）

どしゃさいがい	A	B	C	D
1				
雨	雨が降っている時やその後に			
小	石が落ちてきたら、			
崖	崩れのまえばれたよ。			
⚠️ そうならないために、				
山から小石がバラバラと落ちてきたり、山の斜面から水がわき出ているときは、すぐにその場からはなれよう！				

どしゃさいがい	A	B	C	D
3				
山	から土砂が			
流	れ込んで			
1	階が埋まってしまうことがあるよ！			
⚠️ そうならないために、				
心配になったら家族と相談してすぐに避難しよう！でも、外が危なそうなら、家の高いところに逃げて！				

<参考>

「防災教育ポータル」<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>

「砂防事業の各種の情報提供」<http://www.mlit.go.jp/river/sabo/dshakyouiku.html>

「中部地方整備局河川部防災教育」<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/education/index.htm>